## 協議事項3 文化財の保存と管理について

## 1 問題の所在

近年、社会環境の変化、少子高齢化、価値観の多様化などにより、文化財の保存、 管理や伝統、文化の継承に困難が生じる事例が増加している。

また、文化財の防犯対策や多発する自然災害へ対応も課題となっている。

今後、文化財を確実に保存し、まちづくりや人づくりに活かしていくための方策 や問題点などにつき、ご意見を伺いたい。

## 2 文化財の保護に困難が生じている事例

- ・ 歴史的建造物の解体
- ・歴史的建造物の維持管理における負担の増加
- ・石造物の消滅
- ・ 石造物の劣化
- ・文書の廃棄
- ・埋蔵文化財包蔵地における開発
- ・文化財の所有者、管理者の世代交代等による継承困難
- 無形文化財の後継者不足

## 3 実施している保護施策

- ・指定、登録制度による保護
- ・指定文化財への管理謝金、補助金の交付
- ・「西東京市文化財保存・活用計画」の策定
- ・「史跡下野谷遺跡保存活用計画」「史跡下野谷遺跡整備基本計画」の策定
- ・天神社総合調査、建造物調査、文書の調査などの文化財調査
- 記録保存を含む発掘調査
- ・文化財を周知し、その魅力を伝えるための事業の実施
- ・学校教育、生涯学習などへの文化財の活用推進
- ・文化財マップなどの文化財を周知する資料の刊行
- ・調査報告書の刊行
- ・文化財のリスト作り
- ・文書等の修復
- ・郷土資料室の運営